

ワクチン種類	不活化ワクチン		経鼻生ワクチン	
接種方法	皮下注射		点鼻	
助成(接種)回数	生後6か月以上13歳未満	2回まで	2歳以上 高校3年生相当まで	1回 (2回目の予診票は 使えません)
	13歳以上高校3年生相当まで	1回		
接種スケジュール	2～4週間の間隔をあけて、2回接種		—	
	(注)1回目接種時点で13歳に達している方は、医師が特に必要と認める場合を除き、1回接種です。2回目を受ける場合は、全額自己負担となります。(2回目の予診票は使えません)			
助成額	2,000円／回		4,000円／回	
注意事項	第一三共株式会社製のワクチンは1歳から接種ができます。		経鼻生ワクチンは2歳から接種ができます。	
接種を受けることができない方	・明らかな発熱がある方 ・重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方 ・接種するワクチンの成分でアナフィラキシーを起こしたことが明らかな方 ・その他、医師が予防接種を受けることが不適当と判断した方		・明らかな発熱がある方 ・重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方 ・接種するワクチンの成分でアナフィラキシーを起こしたことが明らかな方 ・明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する方及び免疫抑制をきたす治療を受けている方 ・妊娠していることが明らかな方 ・その他、医師が予防接種を受けることが不適当と判断した方	
接種を受ける際によく相談しなければならない方	・心臓病、腎臓病、肝臓病、血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある方 ・過去の予防接種で接種後2日以内に発熱や全身性発疹等のアレルギーを疑う症状の見られた方 ・過去にけいれんを起こしたことがある方 ・過去に免疫不全の診断がなされている方及び近親者に先天性免疫不全の方がいる方 ・間質性肺炎、気管支喘息等の呼吸器疾患がある方 ・接種するワクチンの成分または鶏卵、鶏肉、その他鶏由来のものに対してアレルギーを起こすおそれがある方 ・腎臓機能、肝臓機能に障害がある方 ・妊婦または妊娠している可能性のある方		・ゼラチンを含む製剤や食品に対して、ショック、アナフィラキシーなどの過敏症を起こしたことがある方 ・心臓病、腎臓病、肝臓病、血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある方 ・過去の予防接種で接種後2日以内に発熱や全身性発疹等のアレルギーを疑う症状の見られた方 ・過去にけいれんを起こしたことがある方 ・過去に免疫不全の診断がなされている方及び近親者に先天性免疫不全の方がいる方 ・重度の喘息や喘鳴(呼吸をするときにヒューヒューなどと音がなる)の症状がある方 ・接種するワクチンの成分または鶏卵、鶏肉、その他鶏由来のものに対してアレルギーを起こすおそれがある方 ・腎臓機能、肝臓機能に障害がある方 ・妊婦または妊娠している可能性のある方(接種前1か月、接種後2か月は避妊する必要があります。) ・授乳中の方	